

名誉会員・会長表彰

2018年(平成30年)6月14日(木) 会場：大手町サンケイプラザ

【名誉会員】大 島 紀 房

(応用理学／総合技術監理部門)



1. 略歴

技術士登録(S50)
日本技術士会入会(H1)
北海道技術士センター 副会長(H7～H10)
北海道支部 副支部長(H11～H14)
総括本部 理事(H13～H16)
北海道支部長(H15～H20)
北海道本部 特別顧問(現在)

2. 名誉会員に推挙されて

この度、日本技術士会の名誉会員に推挙いただきました。関係各位の方々に厚く御礼申し上げます。

技術士会活動で得た一番の宝物は何と言っても人脈につきます。私の卒業論文は、東日本大震災被災地の気仙沼～陸前高田における海岸線地下構造の把握でした。50年近く経ち現実を目にするとは！この関係で技術士の専門は防災です。平成5年から平成9年の短期間に発生した道内の釧路沖地震、南西沖地震、東方沖地震、豊浜トンネル岩盤崩落、第2白糸トンネル岩盤崩落などの調査・報告、各種委員会活動には、当時の北海道開発局関連の多くの技術士のお力添えを戴きました。また「防災研究会」の活動成果「技術士からの提言―地震災害に備えて―」の作成、センター30周年記念として、巨大地震のメッカ「米国西海岸海外研修」視察などは、会員との楽しく懐かしい思い出であります。また20年を超える北陸、東北との北東3地域本部交流研修会では実に多くの技術士と人脈を作ることができました。人生の楽しみである「お酒」。北陸のお酒「メ張鶴」の名を取った飲み会(時々ワインにも変わる)は、前・元支部長等仲間と数十年続いています。会員の皆さんもぜひ活動を続け仲間を作り人生を楽しんでください。

【会長表彰】 大 塚 夏 彦

(建設／総合技術監理部門)



1. 略歴

技術士登録(H3)
日本技術士会入会(H19)
北海道技術士センター 北方海域技術研究会副会長(H11～H16)
北海道支部 業務企画委員会委員(H13～H14)
北方海域技術研究委員会 代表(H17～H26)
社会活動委員会 委員(H25～H26)
北海道本部 幹事(H19～H26)

2. 会長表彰を受賞して

この度、北海道本部のご推薦により、日本技術士会会長表彰をいただきました。ご推薦をいただきました本部長をはじめ関係者の皆様に深く感謝申し上げます。思えば28年前、職場の先輩に誘われて技術士を受験し、会社ではその若輩2名のみが合格できました。これがきっかけで翌年、北海道へのUターンに踏み切りました。その後は、仕事の傍ら道内での技術士育成に取り組み、多くの仲間を得ることができました。さらに、技術士としての活動は北海道技術士センターに入会することで、会社の枠を超えた連携や専門分野の深化、社会貢献などに拡がりました。この活動は進取の姿勢と活発な基盤をもつ北海道本部であったからこそ、また北海道本部の皆様のご支援があればこそ、でき得たものです。こうして自分の職業人生を振り返りますと、技術士が大事な転機、出発点となってまいりました。私事ですが今年で60歳となり、今後は、自分の技術資産を若い方々に継承すること、および若い方々の活動を支援することが仕事であると考えております。

【会長表彰】 花 澤 勝 則

(建設部門)



1. 略歴

技術士登録(H8)
日本技術士会入会(H18)
北海道技術士センター 活動推進委員会幹事(H15～H18)
防災委員会 委員兼都市部会長(H19～H22)
事業委員会 幹事長(H19～H26)
事業委員会 委員長兼総務委員会委員(H27～H28)
北海道本部 幹事(H25～H28)
事業委員会 委員、防災委員会都市部会員(現在)

2. 会長表彰を受賞して

この度、日本技術士会会長表彰をいただきました。ご推薦をいただきました北海道本部本部長をはじめ関係者の皆様に深く感謝申し上げます。

私が技術士登録した平成8年は合格発表直前の2月に国道229号豊浜トンネルで岩盤崩落事故が発生し、その対応が私の技術士としての初仕事でした。また、その頃からプロポーザル等の技術競争が本格化し、建設コンサルタント業界で技術士資格の重要性が再認識された時期に重なります。

技術士会北海道本部では主に事業委員会と防災委員会の活動をさせていただきました。事業委員会ではメイン事業である「技術フォーラム」と「技術研修会」、及び「北東3地域本部技術士交流研修会」、「地域産学官と技術士との合同セミナー」等の開催に携わってきました。これら行事を無事開催できたのは、委員各位の積極的な協力の賜物であり、この場を借りて御礼申し上げます。また、これら行事に参加いただいた技術士会会員の皆様に心から御礼申し上げます。

現在は引き続きこれら委員会に籍を置かせていただいておりますが、今後もそれらの活動を通じ北海道本部の発展に微力ながら貢献していきたいと思っておりますので、よろしく申し上げます。

【会長表彰】 日下部 祐 基

(建設部門)



1. 略歴

技術士登録(H10)
日本技術士会入会(H19)
北海道技術士センター 事業委員会委員(H7～H10)
北海道技術士センター 青年技術士協議会幹事、副会長(H7～H10)
北海道技術士センター 理事(H11～H18)
北海道技術士センター・北海道本部広報委員会 委員(H11～H26)
倫理委員会 幹事長(H25～H26)
倫理委員会 委員(H27～H28)
倫理委員会 委員長兼総務委員会委員(H29～現在)
北海道本部 幹事(H29～現在)

2. 会長表彰を受賞して

この度、北海道本部のご推薦により、日本技術士会会長表彰をいただきました。ご推薦いただいた本部長をはじめ、北海道本部の皆様へ深く感謝申し上げます。技術士会会員としての各種委員会活動から多くの知見や人脈を得ていることに加えて、今回会長表彰をいただいたことは、余りある幸せと思っております。ありがとうございました。

私は現在、倫理委員会委員長をさせていただいております。委員会では、技術者倫理と偉人・宗教などの名言を組合わせた教材作成や、自分の幸せも含めたよく生きる(Well Being)という「志向倫理」について検討しています。その中で最近「他喜力」という言葉を知りました。意味は文字通りに「他人を喜ばす力」です。私には今、この力がどの程度あるかわかりませんが、この力を伸ばしたいと考えています。そして、これに自分の幸せをつなげる行動が志向倫理となり、これが仏道でいう善い行い(善行為)であると思っております。このようなことを通して、技術士会の発展に少しでも貢献できればと考えております。今後とも皆様のご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

【会長表彰】 齋 藤 和 夫

(建設／応用理学部門)



1. 略歴

技術士登録(S61)
日本技術士会入会(H19)
北海道技術士センター 理事(H3～H18)
北海道技術士センター 青年技術協議会副会長(H3～H6)
北海道技術士センター 有資格者増強委員会委員(H3～H16)
北海道技術士センター 地域産業研究会幹事(H9～H10)
北海道技術士センター 地域産業研究会幹事長(H11～H18)
北海道本部 幹事(H19～H24)
北海道本部 幹事(会計監事)(H25～H28)
統括本部 CPD 審査員(H26～H28)
北海道本部 倫理委員会委員(H20～現在)

2. 会長表彰を受賞して

このたび、北海道本部のご推薦により日本技術士会会長表彰をいただきました。ご推薦をいただきました本部長をはじめ関係者の皆様へ深く感謝申し上げます。

私の技術士登録は昭和61年です。その後、まもなくして北海道技術士センター理事に推挙され、有資格者増強委員会、青年技術士協議会副会長、防災研究会、地域産業研究会幹事長を経て、日本技術士会には平成19年に入会しました。現在は倫理委員会に所属しております。

現在に至るまでそれぞれの活動の中で多くの人との出会いがあり、交流を通して多くの知見や知識を得ることが出来ましたことは、私にとって貴重な財産となりました。また、これまでの活動を支えてくださった関係機関の皆さま、技術士仲間、所属会社にも一言お礼を申し上げます。今後も活動を通して北海道本部の発展に微力ながら寄与して行きたいと思っております。よろしくお願いいたします。